

# 7 詩1 詩の種類

組	
番号	
氏名	

1 次のAとBの詩を読んで問いに答えなさい。

A 初恋 島崎藤村

①  
 まだあげ初めし前髪の  
 林檎のもとに見えしとき  
 前にさしたる花櫛の  
 花ある君と思ひけり

B 道程 高村光太郎

②  
 やさしく白き手をのべて  
 林檎をわれにあたへしは  
 薄紅うすくれないの秋の実に  
 人こひ初めしはじめなり  
 (以下省略)

僕の前に道はない  
 僕の後ろに道は出来る  
 ああ、自然よ  
 父よ  
 僕を一人立ちにさせた広大な父よ  
 僕から目を離さないで守る事をせよ  
 常に父の気魄きぼくを僕に充たせよ  
 この遠い道程のため  
 この遠い道程のため

(1) A、Bの詩の種類としてを適切なものを、次のア〜エから選んで記号で答えなさい。

- ア 口語定型詩
- イ 口語自由詩
- ウ 文語定型詩
- エ 文語自由詩

A :

B :

(2) Aの詩の①、②のようなまとまりを何といいますか。

(3) 次の文章の  に当てはまる言葉を答えなさい。

Aの詩はどの行も七音に続いて五音のリズムになっている。このよう

な詩を  調の詩という。